

あおぞら 28

学校教育目標 「自ら学び 心豊かでたくましい子どもの育成」

釜石市立唐丹小学校

校報 No.28

平成28年3月2日

文責 一條

TEL 55-2105

FAX 55-2107



自分の命は自分で守る

新校舎での初めての小中合同避難訓練

新校舎での生活を始めて1週間。2月28日に初めての避難訓練を行いました。今回は、棟2、職員室のある棟からの出火を想定して、児童はそれぞれの教室から第1避難場所である棟5上の駐車場まで避難する経路を確認しました。全員が真剣な表情で、整然と避難することができました。今回は、放送設備に課題が見つかるなど、実際にやってみたらこそ分かったこともあり、訓練は、何度も繰り返し行わなければならないことを改めて感じるすることができました。

集会を行った後は、教室以外の場所からの避難経路を確認して、火災だけではなく、地震や津波に対する避難の仕方を確認しました。本校は、地域のための避難場所・避難経路でもあり、また、複雑な作りの校舎でもあるので、これからも訓練を継続し「避難のスペシャリスト」になりたいと思います。



第1避難場所に避難



合同集会



避難経路の確認

たばこと酒の害について学ぶ



2月28日（火）学校薬剤師の石田昌玄先生をお招きして、6年生が薬物乱用防止教室で、「たばこと酒の害」について学びました。たばこや酒は、ドラッグの入り口であり、一度始めてしまえば、なかなか自分の力だけでは止められなくなってしまうので、始めないのが一番であること。特にたばこは、自分だけではなく、大切な家族やまわりの人たちへの害もあることなどを学びました。



たばこや酒を始めてしまわないためには、誘われたときに断るテクニックと勇気も必要であるので、上手な断り方についても学びました。これらのことを子どもたちが実践できて、心も体も健康に健やかに成長することを願っています。